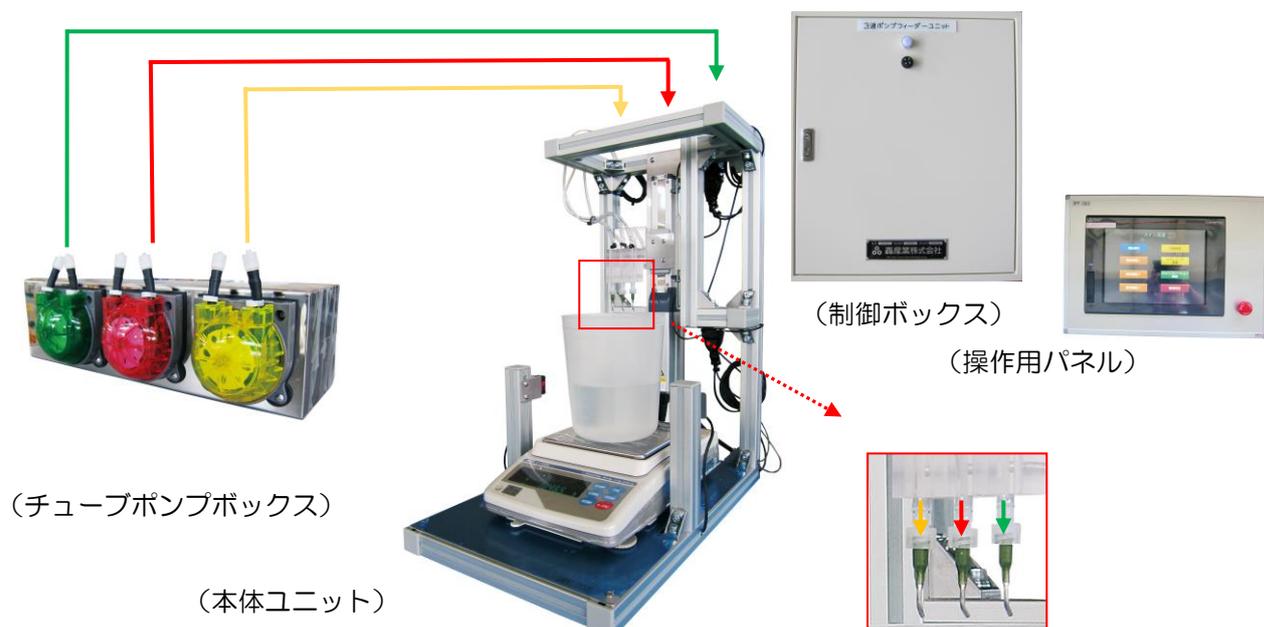


= 3液ポンプフィーダーユニット =

★ 最大3液までの液体の自動計量化を実現! ★

電子天秤による高精度な計量の自動化で省人化に貢献!



複数の液の計量投入を1液ごとに電子天秤によるフィードバックで自動計量できます。液ごとの投入量を設定していただきスタートキーを押すだけで1液ごとに計量投入し最大3液までを自動計量投入します。(省人化・作業時間短縮を実現)
計量は電子天秤を使い「受取計量」にて行うため高精度な計量、並びに繰返し精度が高い計量を実現しています。(個人差がでません)

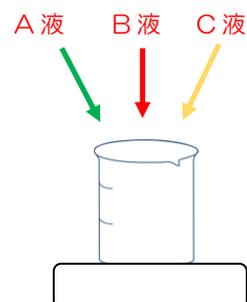
☆ 用途 ☆

■ 研究・生産用での複数の液の計量投入を自動化

・ 2パターンの液計量投入が可能です。

○ 各液を設定した量ずつ計量します。

A液: ○○g ⇒ B液: △△g ⇒ C液: □□g



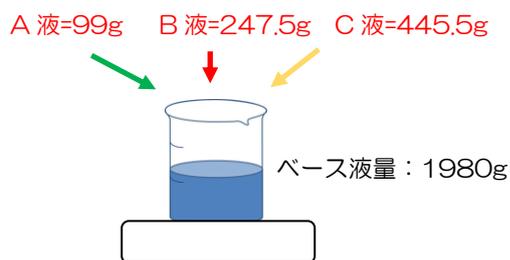
○カップ内の液重量を計測し、あらかじめ設定した比率に応じて1～3液を決められた比率で自動計量投入します。

例) ベース液 2000g に対し A 液 : 5%、B 液 : 12.5%、C 液 : 22.5% 投入設定の場合
A 液 : 100g、B 液 : 250g、C 液 : 450g 計量投入します。

ベース液が 1980g だった場合、この重量から各液の投入量を計算し計量投入します。
この場合 A 液 : 99g、B 液 : 247.5g、C 液 : 445.5g を自動計量投入します。

注) ベース液を 100%とした比率(%)設定となります。

設定 : ベースの液 : A 液 : B 液 : C 液 = 100% : 5% : 12.5% : 22.5%



注) 攪拌機能はありません。計量投入のみとなります。

■機器構成 : 本体ユニット (電子天秤含む) x1、
チューブポンプボックス x1、制御ボックス x1

**** 仕様 ****

投入液数 : Max 3

電子天秤秤量 : 8kg

投入設定量 : 0~8000g 0.01g 単位 *) *) 選択した天秤の分解能により変わります。

投入精度 : 内部算出目標値に対して ±0.5g 以内

電源 : AC100V x2 系統

機器寸法 :

(本体ユニット) 310(W) x 480(D) x 580(H) mm

(チューブポンプボックス) 350(W) x 143(D) x 100(H)mm

(制御ボックス) 600(W) x 200(D) x 700(H)mm

制御ボックスと操作用タッチパネルは一体化可能です



轟産業株式会社 技術センター 研究開発部

〒919-0749 福井県あわら市北9字157

TEL 0776(74)1146 FAX 0776(74)1019

E-mail tdr-cent-eigyo@todorokisangyo.co.jp

(支社・支店) 東京・埼玉・大阪・名古屋・富士・福井・金津・敦賀・富山・新潟・金沢 他

* 性能向上のため予告なくデザイン・仕様が変更場合があります。

Ver.03